



第6章 進行管理と情報発信



6-1 進行管理

本構想に掲げる取組を確実に進めるためには、温室効果ガス排出量や取組の進捗状況などを把握し、分析、評価、必要な見直しを行うことが重要です。

本構想における、温室効果ガス排出量や取組の進捗状況などについては、「札幌市気候変動対策行動計画」や「札幌市下水道事業中期経営プラン」の進行管理とあわせて実施します。

また、本構想の取組は、一定の仮定の下で試算したものであり、社会情勢の変化や技術革新、関連計画などの変更により、今後の事業規模も変動する可能性があることから、随時見直していくものとします。

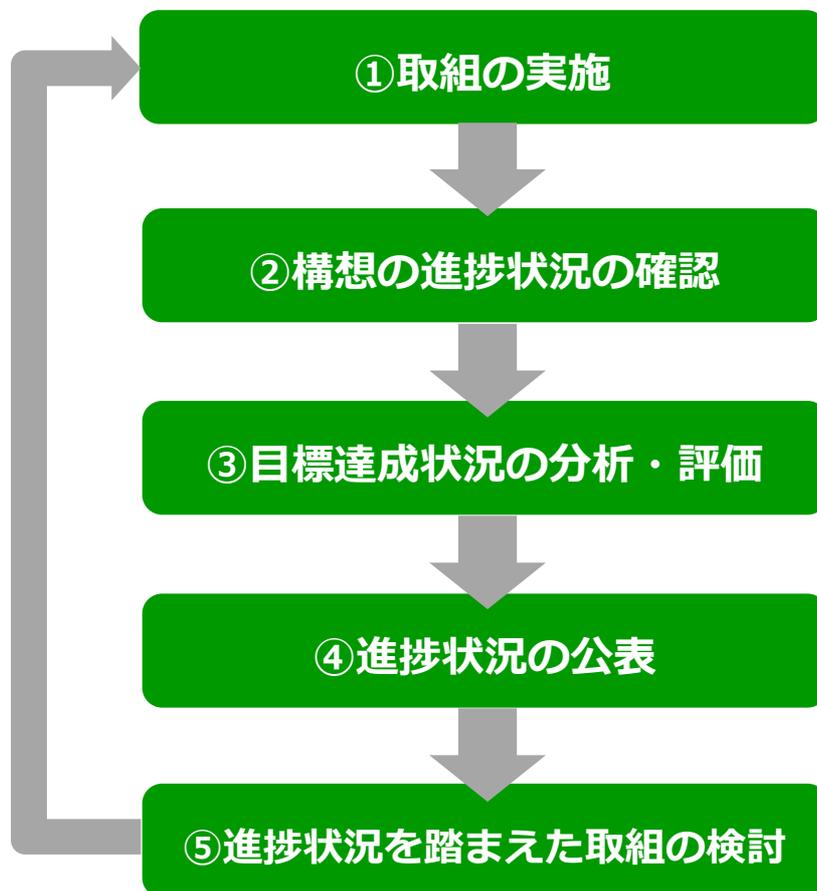


図 6-1 進行管理の流れ



6-2 情報発信

本構想における温室効果ガスの削減目標を達成するためには、市民の皆様をはじめ、国や他の市町村、下水道事業に関連のある民間企業、電力供給等を担う事業者、大学等研究機関など、多くの分野・主体の協力が必要不可欠であることから、積極的に情報発信を行い、目標達成に向けた取組について、ご理解・ご協力いただくことが重要であると考えています。

そのため、以下の取組を行います。

① さっぽろの下水道 環境報告書

- ・これまで札幌市公式ホームページにて公表していた、「さっぽろの下水道 環境報告書」を本構想に合わせた内容に改定し、札幌市下水道事業における温室効果ガス削減の取組や削減効果等について、年に1回、札幌市公式ホームページで公表します。

② 出前講座

- ・これまで実施していた出前講座^{*}のテーマに本構想の内容を追加し、拡充していきます。

③ イベント

- ・下水道河川局が実施する下水道事業パネル展や小学校への出前授業などに本構想の内容を追加します。

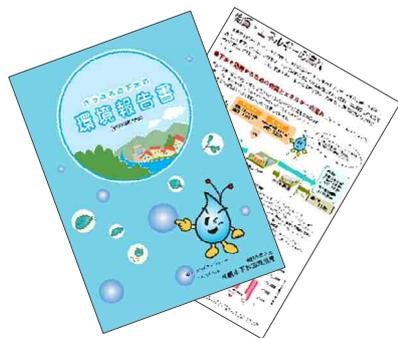


図 6-2 環境報告書



図 6-3 出前講座



図 6-4 下水道事業パネル展



図 6-5 小学校への出前授業